

# 工学部 建築デザイン学科

## 2020年度入学生カリキュラム

### <カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** ..... p.2  
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 BASIS・学科科目]** ..... p.4  
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** ..... p.6  
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。  
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 BASIS]** ..... p.7  
武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** ..... p.10  
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** ..... p.11  
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。  
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認し  
たうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** ..... p.12  
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

#### 付録：卒業所要単位数表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

## 建築デザイン学科 カリキュラム・ポリシー

建築設計はもとより、家具やインテリア空間からランドスケープや都市空間に至るまで、学ぶ領域の幅広さが建築デザイン学科の特徴です。軸足となる建築という専門性をしっかりと身につけ、設計製図を中心とした多くの課題に取り組むことにより、アイデアを形にし、それをプレゼンテーションする訓練を積み重ねていきます。全員が一級建築士を目指せる学科独自のカリキュラムで専門性を高め、社会とつながる多彩なプロジェクトへの参加を通じて、学士力を磨きます。そのため、以下のカリキュラム群を用意しています。

＜分野別科目＞

計画系・構造系・環境系など、幅広い専門分野の科目群で構成されています。分野毎の知識・技術を段階的に修得し、カリキュラムが進行する中で課題発見や課題解決、論理性と創造性、表現とコミュニケーションの力を培い、他分野との関連を学ぶ構成となっています。

＜統合科目＞

「設計演習」「プロジェクト」「ゼミナール」と位置づける3つの軸で構成し、分野別科目で得た専門の知識や技術を用い、それらを統合してデザインや研究に取り組む力を身につけます。「設計演習」は、個人で課題に取り組むデザイン演習です。デザインの基礎から、建築の設計課題、そして2D・3DのCADを用いたデザイン演習で構成されます。「プロジェクト」は、多学年の学生が協働して活動する演習授業で、本学科の大きな特色の1つとなっています。作品づくりやフィールドワークなどに取り組みます。「ゼミナール」は、教員の指導のもと実践的・主体的に研究・制作に取り組む科目です。その集大成が「卒業研究（論文・制作）」となっています。

### 知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

建築に関する豊かな教養を修得し、多様化する現代社会の課題を主体的に発見・解決するための基礎的学力を身につけている【教養・基礎学力】

建築学における計画系・構造系・環境系の知識・技能を体系的に身につけている【専門能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたくれた人格の形成を目指します。

建築学は計画系・構造系・環境系など専門領域の裾野が広く、その建築の教養を通して、現代社会が抱える課題と多方面で直結します。また、建築における表現技術は、主体的な課題発見や解決の礎を築きます。そのため、「CAD1」などを通じて表現技術の基礎を修得し、「建築計画」「日本の建築」「建築構造」など各専門領域の講義系科目を通じて基礎的学力を身につけます。

計画系・構造系・環境系など、建築学の知識・技能を体系的に身につけるために、科目構成が鍵となります。「建築材料」「建築施工法」「建築法規」は前述の3つの系以外の分野に属し、建築のデザインを実践する上で必要な知識・技能を修得する科目の例です。計画系・構造系・環境系の科目群、そして事例を直接目にする体験とともに、専門的見地から建築のデザインを構想し他者に説明できる力を養います。

### 関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

建築分野における持続可能な社会の構築に必要な課題を発見することができる【課題発見力】

学生が主体的にテーマを設定し、企画立案・運営・検証までを行うことができ、計画を最後まで粘り強く実行する能力を修得している【主体性・実行力・ストレスコントロール力】

課題発見力を段階的に養うために、1年次「基礎ゼミ」「空間表現論」では、建築への関心を高め建築的思考の基盤を築きます。3年次「建築学演習」では、現代的な建築の課題にグループワークで取り組み、専門性を高めます。4年次「卒業研究」では、指導教員のもと一人ひとりがテーマを掲げて研究・制作に取り組む中で、建築的な課題発見力を身につけます。

テーマ設定から成果発表までの主体的活動を通して実行力とストレスコントロール力を養うために、設計演習・プロジェクト・ゼミナールの統合科目群があります。1年次「基礎デザイン1,2」では建築の図面・模型等の作品制作を通して、2,3年次「設計製図1,2,3,4」では具体的な建築設計課題を通して、個人で求められた成果物を期日内にまとめる力を身につけます。「プロジェクト1,2,3,4」では、学外での成果発表も視野に多学年が協働して作品づくりやフィールドワークに取り組む中で、主体性・実行力・ストレスコントロール力を身につけます。

### 思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

建築の専門知識を用いて、論理的な思考と創造的な発想力を使って、多面的に判断をすることができる【情報分析・論理的思考・判断力】

課題の本質を捉えて、論理的な思考と創造的な発想力から分析を進め、課題解決策を導くことができる【課題解決力】

課題解決のために、デザインアイデアを出し解決策を提示することができる【創造的思考力】

論理的思考と創造的な発想力を養うために、2年次「設計方法論」ではその基礎を修得します。3年次「建築学演習」では、専門性の高い課題に対する多面的な情報分析力・論理的思考力・判断力を養います。

仮説・調査・分析のもと課題解決の力を養うために、3年次「建築学演習」では同じテーマを掲げたゼミ形式のグループワークに取り組めます。4年次「卒業研究」では、指導教員のもと一人ひとりが個別のテーマを設定して研究・制作に取り組む、論理的思考や創造的な発想力を用いた課題解決策を導く力を養います。

分野別科目で得た知識や技術を統合してデザインなどの提案する力を養うために、2,3年次「設計製図1,2,3,4」では、小規模から大規模、単一用途から複合的用途、私的利用から公共利用、敷地・構造のヴァリエーションなど、設定条件の異なる設計課題を通して創造的思考力を身につけます。4年次「卒業研究」では、後期に作品制作の機会があり、その集大成と位置づけています。「プロジェクト1,2,3,4」では、協働で取り組む中で創造的思考力を身につけます。年度毎のカリキュラムの優秀作品を記録・保存・公開することで、より発展的な創造的思考力を培います。

## 実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

自らの考えを明確かつ論理的に組み立て、意見交換できる【コミュニケーション力】

課題の解決策において、文章・図面・模型など多様な方法を用いて、自らの考えを的確に表現することができる【表現力】

他者の立場に立った視点からプレゼンテーションを行うことができる【表現力】

集団の中での役割を理解し、他者と協調しながら協働作業を行うことができる【チームワーク力】

目標実現のために必要な方向性を示し、工程を組むことができ、実行することができる【リーダーシップ】

制作・研究成果を用いてコミュニケーション力を養うために、2,3年次「設計製図1,2,3,4」などでは、きめ細やかな指導を行うスタジオ制とTA・SAによるサポートのもと、講評会・発表会でプレゼンテーションに取り組みます。質疑応答を通して、論理的に意見交換できる力を身につけます。「プロジェクト1,2,3,4」・4年次「卒業研究」では、学外での活動や発表を視野に据え、より高度なコミュニケーション力を培います。

多様な表現力を身につけるために、1年次「基礎デザイン1,2」では図面・模型など表現の基礎を、「CAD2,3,4」では最先端の2Dから3DのCAD技術を修得します。「設計製図1,2,3,4」では手描き・CADを含めた図面・模型・パネルとスライドを用いて、教員と学生が一同に介するプレゼンテーションに取り組みます。4年次「卒業研究」では、培った表現力を発揮して、作品づくりに取り組みます。「プロジェクト1,2,3,4」を含めた数多い作品の蓄積の中から、優秀作品展の開催、優秀作品集の刊行などを通して多様で高度な表現力を養います。

自律的に協働作業を行う力を養うために、「プロジェクト1,2,3,4」では、木工・コンピュータ・製本・フィールドワークなどの場を多学年の学生で協働した活動をする中で、参加学生はチームワーク力を、上級生はリーダーシップを身につけます。4年次「卒業研究」などのゼミナールでは、教員からの指導だけではなく、ゼミナールの所属学生が協働して学内外で活動する場を通じて、チームワーク力を培います。

1年 2年 3・4年

セルフディベロップメント			
☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント	LAS 101 全学教養ゼミナール1	LAS 102 全学教養ゼミナール2	
外国語 応用 AL 101/102 英語資格・ 検定試験対策A/B	日本語リテラシー ☆ JL 101 日本語リテラシー		
建学 ★ BDS 101 仏教概説			

健康体育	
HPE 101 スポーツと身体科学	HPE 201 フィールド・スポーツ

情報			
☆ SIC 101 データ・情報リテラシー	★ SIC 102 メディア・人工知能リテラシー	SIC 201 情報技法発展 A	SIC 204 プログラミング発展 A
SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー	SIC 105 メディアリテラシー	

外国語									
☆ ENG 101 英語 1 A	☆ ENG 102 英語 1 B	☆ ENG 103 英語 1 C	☆ ENG 104 英語 1 D	ENG 201 英語 2 A	ENG 202 英語 2 B	ENG 203 英語 2 C	ENG 204 英語 2 D	ENG 301 英語 3 A	ENG 302 英語 3 B
CHN 101 中国語 1 A	CHN 102 中国語 1 B			CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B			CHN 301 中国語 3 A	CHN 302 中国語 3 B
FRA 101 フランス語 1 A	FRA 102 フランス語 1 B			FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B			FRA 301 フランス語 3 A	FRA 302 フランス語 3 B
GER 101 ドイツ語 1 A	GER 102 ドイツ語 1 B			GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B			GER 301 ドイツ語 3 A	GER 302 ドイツ語 3 B
SPA 101 スペイン語 1 A	SPA 102 スペイン語 1 B			SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B			SPA 301 スペイン語 3 A	SPA 302 スペイン語 3 B
KOR 101 韓国語 1 A	KOR 102 韓国語 1 B			KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B			KOR 301 韓国語 3 A	KOR 302 韓国語 3 B

フィールド・ワーク・スタディーズ			
★ FW 101 フィールド・スタディーズ	FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4	AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D	AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E
			AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E
			AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D

寄付講座	
EC 101 寄付講座1	EC 202 証券ビジネス論

インターンシップ	
INT 201 インターンシップ (事前研究)	INT 211/212 インターンシップ1/2

☆ 必修(進級基準科目)  
★ 必修科目

必修科目  
選択必修科目  
選択科目

\*各科目の履修条件は開講表を参照

\*本学科の発展セルフは、学科科目の選択必修から I 群[2単位]および II 群[2単位]の計4単位とする。

1年		2年		3年		4年	
★ ARCH 101 空間表現論 ARCH 102 住居論		建築計画 ★ ARCH 203 設計方法論 ★ ARCH 201 建築計画 ARCH 202 インテリアデザイン1		ARCH 204 建築環境行動 ARCH 302 空間とデザイン ARCH 301 インテリアデザイン2		★ 必修科目 学科基礎科目 学科基幹科目 学科展開科目	
ARCH 111 住居史		建築史・建築論 ★ ARCH 211 日本の建築 ARCH 212 西洋の建築		ARCH 311 アジアの建築		ARCH 411 建築文化論	
フィールド・スタディーズ AFS 101 フィールド・スタディーズ 発展1 (建築) AFS 102 フィールド・スタディーズ 発展2 (建築)				都市 ARCH 321 建築景観論 ARCH 323 都市防災 ARCH 325 ランドスケープデザイン ARCH 322 都市環境 ARCH 324 環境デザイン			
		ARCH 232 構造力学1 ARCH 233 構造力学演習1 ★ ARCH 231 建築構造		構造 ARCH 331 構造力学2 ARCH 332 構造力学演習2 ARCH 334 建築構造デザイン ARCH 333 構造力学3		ARCH 431 建築構造論	
ARCH 141 住宅衛生		環境・設備 ARCH 241 建築と環境 ARCH 242 環境工学		ARCH 341 建築設備1 ARCH 343 光環境 ARCH 342 建築設備2 ARCH 344 音環境		ARCH 441 建築環境論	
				生産・材料 ★ ARCH 351 建築材料 ★ ARCH 352 建築施工法			
				法規 ★ ARCH 361 建築法規			
★ ARCH 171 基礎デザイン1 ★ ARCH 173 CAD1		★ ARCH 172 基礎デザイン2 ★ ARCH 271 設計製図1 ★ ARCH 272 CAD2		スタジオ (設計演習) ★ ARCH 273 設計製図2 ARCH 274 CAD3		ARCH 371 設計製図3 ARCH 372 CAD4 ARCH 373 設計製図4	
ARCH 181 プロジェクト1		ARCH281 プロジェクト2		プロジェクト ARCH 381 プロジェクト3		ARCH 481 プロジェクト4	
★ ARCH 191 基礎ゼミ				セミ ★ ARCH 391 建築学演習		★ ARCH 491 卒業研究	

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (22)	必修 (18)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【情報科目】 データ・情報リテラシー [1単位] ☆ メディア・人工知能リテラシー [1単位]	2
		【外国語】 英語1A～1D [計4単位] ☆	4
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント [6単位] ☆	6
	【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1	
	選択必修 (4)	【発展セルフディベロップメント】 科目群から2科目 [計4単位]選択  本学科の発展セルフディベロップメントは、学科科目の選択必修から I 群[2単位]および II 群[2単位]の計4単位とする。	4
学科科目 (78)	必修 (46)	【学科基礎科目】 [計12単位]  【学科基幹科目】 [計28単位]  【卒業研究】 [計6単位]	46
	選択必修 (32)	【学科展開科目】 [計32単位] 以下①②③の条件の全てを満たすこと ① I 群～VI 群の科目から計32単位を修得する。 ②当該32単位に、Ⅲ群[2単位]、IV群[4単位]、V群[2単位]の計8単位を含む。 ③【発展セルフディベロップメント】として修得する学科科目[4単位]（I 群[2単位]および II 群[2単位]）は、当該選択必修[計32単位]の単位数に算入しない。	32
自由選択科目 (24)		以下の科目から24単位以上を修得すること ① 武蔵野BASIS（所要22単位を超えて修得した単位） ② 学科科目（所要78単位を超えて修得した単位） ③ 武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ④ 他学部・他学科履修許可科目 （ただし、履修登録するにはアドバイザーの許可が必要です。登録について、事前にアドバイザーへ相談すること。） ⑤ 日本語科目（留学生又は日本語を母国語としない学生のみ履修可） ⑥ 日本事情に関する科目 ⑦ 成果に基づき単位認定される科目（「海外語学研修1～4」「資格認定 I～VII」「ボランティア活動1～5」その他本学が認めた単位認定。ただし、放送大学は除く。）	24
合計			124

※ BASIS進級基準科目（☆） 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を確認してください。

工学部 建築デザイン学科 -2020年度入学生-

開講表 [BASIS科目]

2022年度版

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
【建学科目】							
BDS 101	仏教概説	「仏教（生き方を考える）基礎」と「仏教概説[再履修クラス]」を同一年度に履修すること	1年	4			
BDS 111	共生社会		1年		2		2022年度休講
BDS 201	しあわせを考える		2年		2		2022年度休講
【健康体育科目】							
HPE 101	スポーツと身体科学		1年		1		
HPE 201	フィールド・スポーツ		2年		1		
HPE 211	オリンピック・パラリンピック文化論		2年		2		2022年度休講
【情報科目】							
SIC 101	データ・情報リテラシー	データサイエンス基礎	1年	1			進級基準科目
SIC 102	メディア・人工知能リテラシー	人工知能基礎	1年	1			
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	情報技法基礎	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	プログラミング基礎	1年		1		
SIC 105	メディアリテラシー		1年		1		
SIC 201	情報技法発展 A		2年		1	◆「情報分析・創出・表現技法」を修得していること	
SIC 204	プログラミング発展 A		2年		1	◆「プログラミングリテラシー」を修得していること	
【外国語 英語】							
ENG 101	英語1 A	英語基礎 A	1年	1			進級基準科目
ENG 102	英語1 B	英語基礎 B	1年	1			進級基準科目
ENG 103	英語1 C	英語基礎 C	1年	1			進級基準科目
ENG 104	英語1 D	英語基礎 D	1年	1			進級基準科目
ENG 201	英語2 A	英語発展 A	2年		1		
ENG 202	英語2 B	英語発展 B	2年		1		
ENG 203	英語2 C	英語発展 C	2年		1		
ENG 204	英語2 D	英語発展 D	2年		1		
ENG 301	英語3 A		3年		1		
ENG 302	英語3 B		3年		1		
【外国語 初修】							
CHN 101	中国語1 A	中国語基礎 1	1年	1	1	◆「中国語1 A」「中国語1 B」をセットで履修すること	*2
CHN 102	中国語1 B	中国語基礎 2	1年		1		
CHN 103	中国語1 C		1年		1		2022年度休講
CHN 104	中国語1 D		1年		1		2022年度休講
CHN 201	中国語2 A	中国語発展 1	2年		1		
CHN 202	中国語2 B	中国語発展 2	2年		1	◆「中国語2 A」を履修していること	
CHN 203	中国語2 C		2年		1		2022年度休講
CHN 204	中国語2 D		2年		1		2022年度休講
CHN 301	中国語3 A		3年		1		
CHN 302	中国語3 B		3年		1		
FRA 101	フランス語1 A	フランス語基礎 1	1年	1	1	◆「フランス語1 A」「フランス語1 B」をセットで履修すること	*2
FRA 102	フランス語1 B	フランス語基礎 2	1年		1		
FRA 103	フランス語1 C		1年		1		2022年度休講
FRA 104	フランス語1 D		1年		1		2022年度休講
FRA 201	フランス語2 A	フランス語発展 1	2年		1		
FRA 202	フランス語2 B	フランス語発展 2	2年		1	◆「フランス語2 A」を履修していること	
FRA 203	フランス語2 C		2年		1		2022年度休講
FRA 204	フランス語2 D		2年		1		2022年度休講
FRA 301	フランス語3 A		3年		1		
FRA 302	フランス語3 B		3年		1		
GER 101	ドイツ語1 A	ドイツ語基礎 1	1年	1	1	◆「ドイツ語1 A」「ドイツ語1 B」をセットで履修すること	*2
GER 102	ドイツ語1 B	ドイツ語基礎 2	1年		1		
GER 103	ドイツ語1 C		1年		1		2022年度休講
GER 104	ドイツ語1 D		1年		1		2022年度休講
GER 201	ドイツ語2 A	ドイツ語発展 1	2年		1		
GER 202	ドイツ語2 B	ドイツ語発展 2	2年		1	◆「ドイツ語2 A」を履修していること	
GER 203	ドイツ語2 C		2年		1		2022年度休講
GER 204	ドイツ語2 D		2年		1		2022年度休講

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
GER 301	ドイツ語 3 A		3年		1		
GER 302	ドイツ語 3 B		3年		1		
SPA 101	スペイン語 1 A	スペイン語基礎 1	1年	1		◆「スペイン語 1 A」「スペイン語 1 B」をセットで履修すること	*2
SPA 102	スペイン語 1 B	スペイン語基礎 2	1年	1			
SPA 103	スペイン語 1 C		1年	1			2022年度休講
SPA 104	スペイン語 1 D		1年	1			2022年度休講
SPA 201	スペイン語 2 A	スペイン語発展 1	2年	1			
SPA 202	スペイン語 2 B	スペイン語発展 2	2年	1		◆「スペイン語 2 A」を履修していること	
SPA 203	スペイン語 2 C		2年	1			2022年度休講
SPA 204	スペイン語 2 D		2年	1			2022年度休講
SPA 301	スペイン語 3 A		3年	1			
SPA 302	スペイン語 3 B		3年	1			
KOR 101	韓国語 1 A	韓国語基礎 1	1年	1		◆「韓国語 1 A」「韓国語 1 B」をセットで履修すること	*2
KOR 102	韓国語 1 B	韓国語基礎 2	1年	1			
KOR 103	韓国語 1 C		1年	1			2022年度休講
KOR 104	韓国語 1 D		1年	1			2022年度休講
KOR 201	韓国語 2 A	韓国語発展 1	2年	1			
KOR 202	韓国語 2 B	韓国語発展 2	2年	1		◆「韓国語 2 A」を履修していること	
KOR 203	韓国語 2 C		2年	1			2022年度休講
KOR 204	韓国語 2 D		2年	1			2022年度休講
KOR 301	韓国語 3 A		3年	1			
KOR 302	韓国語 3 B		3年	1			
【外国語 応用】							
AL 311	International Lectures 1		1・2・3・4年		1		2022年度休講
AL 312	International Lectures 2		1・2・3・4年		1		2022年度休講
AL 101	英語資格・検定試験対策A	英語資格・検定試験対策 1	1年	1		◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策B	英語資格・検定試験対策 2	1年	1		◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【日本語リテラシー】							
JL 101	日本語リテラシー		1年	1			進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】							
<基礎セルフディベロップメント>							
SD 101	基礎セルフディベロップメント		1年	6			進級基準科目
<発展セルフディベロップメント>							
SD 201	芸術のすすめ		2年	2			本学科の発展セルフディベロップメントは、学科科目の選択必修から I 群[2単位]および II 群[2単位]の計4単位とする 左記発展セルフディベロップメント科目を履修する場合は、アドバイザーの許可が必要
SD 202	数学的ものの考え方		2年	2			
SD 203	社会現象を分析する		2年	2			
SD 204	環境学への展望		2年	2			
SD 205	人間の心理を探る		2年	2			
SD 206	生命科学と人間		2年	2			
SD 207	市民の社会貢献		2年	2			
SD 208	市民生活と権利を考える		2年	2			
SD 209	現代メディアの探求		2年	2			
SD 210	社会情報と生活		2年	2			
SD 211	日本の歴史		2年	2			
SD 212	外国の歴史		2年	2			
SD 213	哲学への探求		2年	2			
SD 214	文化人類学への読み		2年	2			
SD 215	文学を読み解く楽しみ		2年	2			
LAS 101	全学教養ゼミナール 1		1年	2			
LAS 102	全学教養ゼミナール 2		1年	2			
SD 221	ホスピタリティマインド概論		2年	2			選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論		2年	2			2022年度休講
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】							
FW 101	フィールド・スタディーズ		1年	1			学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です
FW 111	フィールド・スタディーズ 1		1年	1			
FW 112	フィールド・スタディーズ 2		1年	2			
FW 113	フィールド・スタディーズ 3		1年	3			
FW 114	フィールド・スタディーズ 4		1年	4			



科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
				必修	選択			
FW 121	海外フィールド・スタディーズ1		1年		2		2022年度休講	
FW 122	海外フィールド・スタディーズ2		1年		3		2022年度休講	
FW 123	海外フィールド・スタディーズ3		1年		4		2022年度休講	
FW 124	海外フィールド・スタディーズ4		1年		5		2022年度休講	
FW 125	海外フィールド・スタディーズ5		1年		6		2022年度休講	
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展1 A		1年		1		詳細はガイドンスで確認すること 履修登録は不要です	
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展1 B		1年		2			
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展1 C		1年		3			
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展1 D		1年		4			
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展2 A		2年		1			
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展2 B		2年		2			
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展2 C		2年		3			
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展2 D		2年		4			
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展2 E		2年		5			
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展3 A		3年		1			
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展3 B		3年		2			
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展3 C		3年		3			
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展3 D		3年		4			
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展3 E		3年		5			
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展4 A		4年		1			
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展4 B		4年		2			
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展4 C		4年		3			
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展4 D		4年		4			
【インターンシップ科目】								
INT 201	インターンシップ（事前研究）		2年		1	◆シラバスや初回授業に実施するガイドンスで確認すること		
INT 211	インターンシップ1		2年		1			
INT 212	インターンシップ2		2年		2			
INT 213	インターンシップ3		2年		4		2022年度休講	
INT 214	インターンシップ4		2年		6		2022年度休講	
INT 221	海外インターンシップ1		2年		4		2022年度休講	
INT 222	海外インターンシップ2		2年		6		2022年度休講	
INT 223	海外インターンシップ3		2年		8		2022年度休講	
【副専攻（サブ・メジャー）科目群】								
SUBM 201	サブ・メジャー（ゼミナル）1		2年		2		2022年度休講	
SUBM 202	サブ・メジャー（ゼミナル）2		2年		4		2022年度休講	
SUBM 311	サブ・メジャー（総合研究）1		3年		2		2022年度休講	
SUBM 312	サブ・メジャー（総合研究）2		3年		4		2022年度休講	
【寄付講座科目】								
EC 101	寄付講座1	武蔵野市自由講座	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市	
EC 201	資金計画論		2年		2		2022年度休講	
EC 202	証券ビジネス論		2年		2		寄付講座：野村證券	
EC 203	経済教育論		2年		2		2022年度休講	
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)		2年		2		2022年度休講	
EC 205	未来型都市とメディア		2年		2		2022年度休講	

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

\*1 対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。

\*2 履修登録方法については、2022年度の前期履修登録期間前にMUSCAT掲示がありますので詳細をご確認ください。

# 工学部 建築デザイン学科 -2020年度入学生-

開講表 [学科科目]

2022年度版

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度開講科目名)	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
【学科基礎科目】							
ARCH 171	基礎デザイン1		1年	2			
ARCH 101	空間表現論		1年	2			
ARCH 191	基礎ゼミ		1年	2			
ARCH 172	基礎デザイン2		1年	2			
ARCH 173	CAD1	デザインテクノロジー1 デザインテクノロジー2	1年	4			
【学科基幹科目】							
ARCH 271	設計製図1		2年	4			
ARCH 201	建築計画		2年	2			
ARCH 272	CAD2	デザインテクノロジー3 デザインテクノロジー4	2年	4			
ARCH 273	設計製図2		2年	4			
ARCH 211	日本の建築		2年	2			
ARCH 203	設計方法論		2年	2			
ARCH 231	建築構造		2年	2			
ARCH 351	建築材料		3年	2			
ARCH 352	建築施工法		3年	2			
ARCH 361	建築法規		3年	2			
ARCH 391	建築学演習		3年	2			
【学科展開科目】							
ARCH 102	住居論		1年		2		I
ARCH 111	住居史		1年		2		I
ARCH 212	西洋の建築		2年		2		I
ARCH 321	建築景観論		3年		2		I
ARCH 311	アジアの建築		3年		2		I
ARCH 241	建築と環境		2年		2		II
ARCH 344	音環境		3年		2		II
ARCH 343	光環境		3年		2		II
ARCH 341	建築設備1		3年		2		III
ARCH 342	建築設備2		3年		2		III
ARCH 441	建築環境論		4年		2		III
ARCH 232	構造力学1		2年		2		IV
ARCH 233	構造力学演習1		2年		2		IV
ARCH 331	構造力学2		3年		2		IV
ARCH 332	構造力学演習2		3年		2		IV
ARCH 333	構造力学3		3年		2		IV
ARCH 334	建築構造デザイン		3年		2		V
ARCH 431	建築構造論		4年		2		V
ARCH 141	住宅衛生		1年		2		VI
ARCH 202	インテリアデザイン1		2年		2		VI
ARCH 274	CAD3	デザインテクノロジー発展1 デザインテクノロジー発展2	2年	4			VI
ARCH 371	設計製図3		3年	4			VI
ARCH 372	CAD4		3年	4			VI
ARCH 301	インテリアデザイン2		3年		2		VI
ARCH 323	都市防災		3年		2		VI
ARCH 322	都市環境		3年		2		VI
ARCH 373	設計製図4		3年	4		◆設計製図3を修得していること	VI
ARCH 411	建築文化論		4年		2		VI
ARCH 181	プロジェクト1		1年		2		
ARCH 242	環境工学		2年		2		
ARCH 204	建築環境行動		2年		2		
ARCH 281	プロジェクト2		2年	4			
ARCH 324	環境デザイン		3年		2		
ARCH 302	空間とデザイン		3年		2		
ARCH 325	ランドスケープデザイン		3年		2		
ARCH 381	プロジェクト3		3年	4			
ARCH 481	プロジェクト4		4年	4			
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展1(建築)		1年	1			2022年度休講
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展2(建築)		1年	2			2022年度休講
【卒業研究】							
ARCH 491	卒業研究		4年	6			

注意：備考欄にローマ数字がふられている科目は選択必修の科目です。詳細は必ず卒業所要単位表を参照してください。

対応科目名については、対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

建築デザイン学科 履修モデル 2020年度入学生

一級建築士モデル

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上履修できない場合があります。

科目区分		1年生	2年生	3年生	4年生	
武蔵野BASIS (22)	必修 (18)	建学科目	仏教概説 4			
		情報科目	データ・情報リテラシー 1			
		日本語リテラシー	メディア・人工知能リテラシー 1			
		基礎セルフディベロップメント	日本語リテラシー 1			
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	基礎セルフディベロップメント 6			
		外国語	フィールド・スタディーズ 1			
		英語1A～1D 4				
	選択必修 (4)	本学科の発展セルフディベロップメントは、学科科目の選択必修からⅠ群[2単位]およびⅡ群[2単位]の計4単位とする。				
学科科目 (78)	必修 (46)	基礎デザイン1	2	設計製図1 4	建築材料 2	卒業研究 6
		空間表現論	2	建築計画 2	建築施工法 2	
		基礎ゼミ	2	CAD2 4	建築法規 2	
		基礎デザイン2	2	設計製図2 4	建築学演習 2	
		CAD1	4	日本の建築 2		
				設計方法論 2		
			建築構造 2			
	選択必修 (32)	住居論	2	西洋の建築 2	建築景観論 2	Ⅰ群:2単位選択必修
		住居史	2		アジアの建築 2	
				建築と環境 2	音環境 2	Ⅱ群:2単位選択必修
					光環境 2	
					建築設備1 2	Ⅲ群:2単位選択必修
					建築設備2 2	
				構造力学1 2	構造力学2 2	Ⅳ群:4単位選択必修
				構造力学演習1 2	構造力学演習2 2	
					構造力学3 2	
					建築構造デザイン 2	Ⅴ群:2単位選択必修
					建築構造論 2	
			住宅衛生 2	インテリアデザイン1 2	設計製図3 4	Ⅵ群
				CAD3 4	CAD4 4	
				インテリアデザイン2 2		
			都市防災 2			
			都市環境 2			
			設計製図4 4			
	推奨取得単位数(学科選択必修科目)	6単位	14単位	-	-	
自由選択科目 (24)	プロジェクト1～4と学科科目を中心に履修計画を立てること。	プロジェクト1	2	環境工学 2	環境デザイン 2	プロジェクト4 4
				建築環境行動 2	空間とデザイン 2	
				プロジェクト2 4	ランドスケープデザイン 2	
					プロジェクト3 4	
	推奨取得単位数(自由選択科目)	2単位	8単位	-	-	
履修モデル計		38単位	46単位	36～38単位	6～36単位	
備考		*所要単位を踏まえ、学習意向を鑑み各自選択し履修してください				
年間CAP		40単位	46単位	38単位	36単位	
卒業所要単位数		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。  留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。  研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

**【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】**

※学科・課程年度によって構成が変わるため、各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。  
 ※武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

**●卒業所要単位表**

○○学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数	
武蔵野BASIS	必修	単位区分に準じた科目名、あるいは科目群		
	選択必修			
学科科目	必修			
	選択必修			
	選択			
自由選択科目			以下の科目から○○単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・	

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

**●開講表**

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新版の開講表を確認してください。

○○学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
<b>基礎科目群]</b>							
ABCD 101	ZZZ基礎 1	1年		2	◆全員履修		
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修		
ABCD 103	XX学入門	1年		2			
ABCD 104	□□論 1	1年		1			
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講	
ABCD 106	YYY学	1年		1	◆ZZZ基礎 1を履修していること		
AABB 106	AAA法	1年		2			
AABB 101	○△□論	1年		2			
AABB 102	□□論 1	1年		2			
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		8科目の中から4科目 選択必修	
GHIJ 105	NNN基礎 1	1年		2			
GHIJ 106	PPP論	1年		2			
GHIJ 107	QQQの基礎	1年		2			
GHIJ 108	XXX概論	1年		2			
KLMN 101	SSS概論	1年		2			
<b>基幹科目群]</b>							
PJK 101	XX学理論	1年		2			
PJK 102	YYY学理論	1年		2			
GHIJ 201	NNN基礎 2	2年		2	◆NNN基礎 1を履修していること		
CDR 101	J学理論	1年		2			

科目の分類を表します。

<開講年次>  
履修が可能となる学年。  
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング) >

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられている。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

学修効果をもとめるために設定されている条件。履修条件が設定されている場合は、開講表の履修条件欄、あるいはシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。